





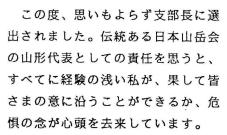
日本山岳会山形支部 平成3年6月 第4号

事務局長 菊 地 俊 彦 事務局 山形市平清水1-9-18

佐藤誠二方

支部長就任にあたって

大 橋 克 也



幸い、従来から支部の核となり、 活動を盛り立ててきた方々が全面的 に支えて下さるのが何よりも心強く 私も山形支部が会員にとって、より よい会となるよう努めたいと思って おります。

人はなぜ山に登るのだろうか、との問いに今は亡き槙さんは「多分、行為の悦びだと思う」と答えられました。私も実感としてこの言葉に共鳴するものがあるのですが、なにせ体の衰えに抗し難くもっぱら低山の徘徊を繰り返しているばかりです。

でも山に登ると、自分がいかに小さいものであるかを思い知らされる。 そのことがまたなくいいと思います。 ともすれば自然に対して傲慢になり勝ちな人間社会の一員として、その思い を忘れずに感じ続けたい。山を通して自然なるものに溶けこましてもらう・そんな気持ちで山に登っています。

しかし登り方がひと様々であるよう に、会員の山への待時のしかたも夫々 違うと思います。山が好きな集まりと は言っても、自ずと考え方の相違があ



ることでしょう。その中にあって繋ぎ 合える接点を求めて、共有できる山の 悦びを沢山つくってゆきたい。そう願 っております。

昨年は村上支部長の下に、山形支部 設立40周年の記念講演や90年蔵王 の集いが成功裡におわり、支部の結束 を一段と高めました。が反面、岳界の 巨きい星・後藤幹次元会長が永眠され 支部としては余りにも大きい心の據り ところを失って、この上ない悲しみを 受けた年でもありました。

しかし本年はまた、心を新たにして 別記のソラク山遠征を始めとする支部 活動を進めてまいりますので、何卒皆 様のご支援、ご協力をお願いする次第 です。協力すると言うのは、参加する こと、と理解していただいてよろしい と思います。

私も支部行事に日の浅い分を、先輩

各位に教えていただきながら一緒に歩んでゆく所存です。どうか宜しくお願い致します。

MS 166.)

昭和5年 東京生まれ。仙台育ち。 15歳で海田航空隊に入隊、半年で終 戦となる。仙台一高を経て、東北葉専 卒業。葉別師しとて東北大・抗酸菌病 研究所に10年在新。

昭和34年、由形市に東北中央病院開設と共に薬剤部長として赴任。由形在 住30年を続す。 平成2年、東北中央病院を退職。現在 山形県英事情報センターに勤務。 日本山岳会、加台一高山の会、東北大 学山の会、各会員。 足が達者な頃、沢遡りが好きでした。

ご一緒しませんか

山形空港発着のチャーター便で韓国の山「雪岳山」へ 支部創立40周年記念山行

「韓国 雪岳(ソラク)山」

予定の詳細がきまりました。

新たに参加希望の方は、6月20日まで、事務局まで お知らせください。

事務局

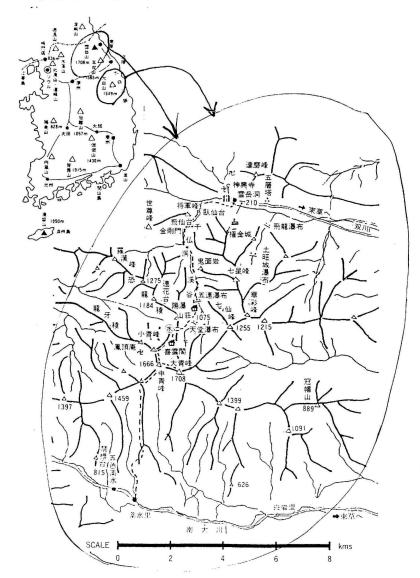
佐藤誠二山形市平清水1-9-18

25 0 2 3 6 - 2 2 - 9 6 7 9

勤務先 山形市立第八小学校

80236-31-2140

※参加者への説明会は、6月下旬か7月上旬に行います。



山形支部創立40周年記念山行

韓国 雪岳山(標高1708m)

雪岳 (ソラク) 山は、韓国の北東部 東海沿いの韓半島の春稜を形づくる太 白山脈の主峰です。標高は1,708mながら、韓国では、済州島漢 (ハン ラ) 山(1,950m)、智異(チョ)山(1,915m)に次いで三番目に 高い山です。

標高はともかく、硬い黒雲母花崗岩が断層・陥落・褶曲しそれが風や雨で侵食され、岩峰群となってそびえ立ち、水量豊富な大きい連続した瀑布・渓谷をつくり、韓国屈指の名山に数えられています。

岩攀りの場所としても、難易各級の多様なコースがあり、冬期の氷瀑登攀な どでも知られています。

今回の山行では、一般コースを予定しております。良く整備された登山道の 登降ですから、特別な装備や難しい岩攀りの技術などは必要ありません。

また、山行の前後には、基地となる雪岳洞近くの新羅王朝時代の古寺「神興寺」参拝や楽しいソウル市内観光、高麗青磁など韓国ならではのショッピングや、韓国料理の真髄を賞味するなどの予定も入っております。

全コース、コンダクターおよびガイドが同行してお世話いたします。

〔旅行代理店 近畿日本ツーリスト (株)山形支店〕

費用と手続き

費用 158,000円

行程表中の航空運賃、空港・ホテル間の交通費、宿泊料、行程中の全食事代 (ただし、飲物代は残念ながら含まれません)、観光料金、手荷物料金、添乗 員経費などです。

この他に必要な費用は、旅券を必要とするとき数次旅券申請費用8,000 円、渡航手続き手数料(ビザ)5,000円、及び個人の飲食・買い物などの 小遣いです。

旅券の申請手続き

旅券の申請は、県庁・庄内支庁・東南置賜・最上地方事務所で受け付けていますし、旅行代理店でも引受てくれるそうです。

旅券申請に際しては、つぎの準備が必要です。

- ・一般旅券発給申請書 2通(用紙は受付窓口) ・戸籍謄(抄)本 1通 ・住民票(写) 1通 ・申請者の身元を証明するもの(運転免許証など)
- ・官製はがき 1枚
 ・写真(撮影6月以内、正面、上半身、無帽、無背景で5×5cm、縁なしのもの)
 2枚
 ・印鑑
 ・収入印紙 6,500円
- · 県証紙 1,500円

行、程 表

月日	場所	交	澒	概 要	食 事
8. 1	山 形	АŠ	13:00	山形空港からチャーター	機内昼食
(本)	釜 山		15:00	大韓航空727	
		Лě	16:00	国内便乗り換え	
	ソウル		17:00	泊ホテル(★★★)	夕食
8. 2	ソウル	ЛĚ	10:45	ホテルで朝食	朝食
(金)	東幕市	バス	11:25	バスかタクシーで当岳里	
	習色里		13:00	登山準備・周遊	处众
				泊ホテル (★★★)	夕食
8.3	雪馬里		6:00	ホタルで朝食	朝食
(±)	飛仙岩			4.	
	鬼面岩				
	陽瀑山荘		11:00	荷物デポ	昼食弁当
×	路雲路			*	
	大青峰		15:00	頂上(1708Ⅲ)乾杯	
	陽凝山荘		18:00	山荘で夕食	夕食
				泊山荘	
8.4	陽凝山荘		6:00	朝食後下山	朝食
(8)	雪岳里	バス	9:00	バスかタクシーで雪岳洞	
	雪岳洞		11:00	経由東草市へ	
	東草市	ЛŽ	11:50	国内便でソウルへ	昼食
	ソウル		12:35	観光、泊ホテル(★★★	
8.5	ソウル	Æ	10:00	ホテルで朝食後空港へ	朝食
(月)	山 形		12:30	空港で解散	機内昼食
L		L		***************************************	



日本山岳会

支部長,支部事務局担当者会議、総会報告

日 時 5月18日(土)10:00~16:10

場 所 東京都千代田区コープビル

出席者 清 水 弥栄治

I. 支部長·支部事務局担当者会議

- (1)「支部設立並びに運営等に関する規程」改訂の件 原案の通り決定した。
- (2)「日本山岳会細則」改訂の件 原案の通り決定した。この結果、組織構成が変わった。
- (3)支部還元金の件

支部所属会員については従来通り。終身会員については、終身会費支 払時に10%還元することになった。

- (4)全国一斉清掃登山への協力依頼の件
- (5)「山岳」編集委員会から 「山岳」および会報「山」への原稿執筆依頼あり。山形はこれまで一 度も寄稿なしとの指摘あり。
- (6) 次回支部事務局担当者会議の件
- (7) 自然保護委員会から
- (8)各支部の現況報告 「 `90蔵王の集い」への参加お礼
- (9)「立山集会」の案内

II. 総 会

- (1) 事業報告・会計報告・・・原案通り承認可決
- (2) 山岳会細則・支部規程の改訂・・・原案通り承認可決
- (3) 平成3年度事業計画・予算案・・・原案通り承認可決
- (4)役員・評議員改選・・・原案通り承認
- (5) その他

平成3年度 日本山岳会全国立山集会「秋の立山を楽しむ」

主 催 社団法人 日本山岳会

主 管 日本山岳会 富山支部

場 所 立山 ・宿泊地 立山高原ホテル、天狗平山荘

·山 行 立山周辺

期 日 平成3年9月28日(土)~29日(日)

日 程 9月28日(土)

10:00~15:00 受付

15:30~17:00 シンポジューム

「中高年登山者の視点」

17:30~19:00 懇親会 於 高原ホテル

9月29日(日)

山 行 ・雄山往復 天狗平一室堂間バス使用

・自由山行

参加費 17,000円 (宿泊・懇親会・記念品・バス代・中食代・保険料) 参加申込 7月31日 支部別書面による



「日本国(555.4m)·熊野長峰(430.0m)」

日 時 平成3年5月11日(土)·12日(日) 参加者 大橋克也·金森繁三郎·加藤達男·梅津博 田宮良一·清水弥栄治·阿部勇作(5.12)

5月11日夕刻、三々五々 温海町湯の瀬温泉集合。まず温泉プールのような広大な風呂で汗を流す。ここには温泉プールは別にあり、翌週末からオープン予定とのことだった。また、この巨大な浴室はビニールテントで覆われていたが、夏季間はテントがはずされ、露天風呂になるという。

ついで、新鮮な魚と山菜に舌福を楽しみながら、懇親した。

5月12日、早朝到着の阿部勇作さんと合流。各々、車に分乗して、木野俣 関川を経由県境の雷峠を越して新潟県岩船郡山北町へ。

小俣口から登山開始(09:45)。20~30年生の杉・桧の造林地の急斜面を登り頂上に続く稜線のあたりからは新緑もまばゆい広葉樹林がつづき、樹間から湖面のように静まった日本海が望見できた。

頂上到着(11:30)。風もなくおだやかな天気に恵まれていたものの、生憎の 靄のため、朝日連峰の一部が不明瞭ながら見えただけで、楽しみにしていた未 だ雪につつまれた月山・鳥海山はまったく見えず。

この地は、蝦夷の国との境で南は「日本国」と隠岐島から再度この地に遁れた上皇が都をしのんでいったとか、また徳川幕府に献上したこの地で獲れた鷹が「日本一」の名誉を受けたことから晴れてこの地が「日本国」と称することを許されたなどとする説明板の前で記念撮影ののち下山(13:00)。

帰路は、蛇逃峠からすこぶるつき急な東尾根を小俣東端の熊野神社への道を辿る。小俣着(13:40)。「日本国」は標高わずか555mというものの、登山口が海に近いだけにほぼ500mの標高差の登り降りだけになかなかのものでした。

車に戻り山北町府屋へ出て、国道7号を北上。鶴岡市三瀬から東の山に入り 熊野長峰へ。中山の林道を走り、さらに頂上近くまでのびる山形県林業公社の 造林用の林道を歩く。

雨模様で蒸し暑さも重なり、二つめの山で緊張も解けたあととてダラダラの砂利道歩きに全員消耗した。中山奥においた車に戻り(17:00)、帰途につき、途中で流れ解散した。

山形勢は、112号郡境のトンネルをぬけたあたりから雨になり、山形近く では土砂降りの中を帰りついた。

山の形・千歳山

田宮良一

山形市中のビルの屋上や郊外から奥羽山脈の西縁、市街地の東側に目をやると、端正な 千歳山の山姿が目をひく。千歳山は、阿古弥姫と松の精・名取太郎の悲恋の伝説からもう かがえるように、全山、赤松の老木に覆われている。

山形地の縁には千歳山ほどではないが、円錐形のモナドノックのような丘陵がいくつも 目にとまる。東側には、大森山、大岡山や戸神山など、西側には、富神山と文珠山などで ある。上山市の西側にも経塚山を始め幾つもみられる。

それらの山体は、すべて石英安山岩か流紋岩という石英の成分であるケイ酸に富む火山 岩から構成されている。

ケイ酸分に富むマグマは、粘性に富んでおり、ガスが発散しにくいので、霧島岳のように爆発的な火山活動を誘発し、火砕流を噴出しやすくなる。しかし、爆発せずに溶岩を噴出させて固まると、粘性が大きいので流れにくくドーム状となる。

干歳山を始め富神山などの山々は、陸上にマグマが噴出して形成された火山ではなく、いまからおよそ1200万年前、山形県一円がおおむね海底に沈んでいて海底火山活動が盛んなころ、ケイ酸分に富むマグマが海底の堆積物の中で巨大な水玉状に固まったものである。

それが、数十万から数万年前にかけて、日本列島が平野や盆地と山地に区別された時期に、地表近くまで持ち上げられた石英安山岩や流紋岩の岩体が、回りの軟らかい泥岩とか 凝灰角礫岩が削り取られた結果、山麓に露出していまの山容ができたといえる。

石英安山岩や流紋岩からできている山地は、たいてい松の木に覆われているのは、岩石が風化しにくいので土壌ができにくく乾燥気味のため、乾燥に耐える松が成育しやすいのが原因である。また、ケイ酸分に富む火山岩や花崗岩などの深成岩には、松茸が生えやすいといわれている。

このように、ひとつの山を取り上げても、さまざまな地史的なドラマを秘めているので、 私の住んでいる山形市の市民に親しまれている干燥山を例にとって、その成り立ちについ て私見的に考えてみた。

年会費納入のお願い

先にご案内しましたとおり、今年度から 支部の運営費用にあてるため、年会費を集 めることになりました。年額2,000円 です。

同封の郵便振替用紙をご利用ください。 手数料はいりません。

銀行口座ご利用の場合は、山形銀行本店の普通預金口座に振り込んでください。

店番号 口座番号

101 0817759

社団法人 日本山岳会山形支部

支部長 大 橋 克 也

できるだけ、6月中にお願いします。



《支部総会》 平成3年4月14日 立川町北月山荘

顧 問 村 上 勝太郎

支部長 大橋克也

副支部長 金 森 繁三郎

支部委員 加 藤 達 男

(自然保護担当)

梅津博

阿部勇作

田宮良一

菊池俊彦

(事務局長)

監 事 畠 中 六左エ門

後藤三郎

事務局 佐藤誠二

清 水 弥栄治

三浦繁司

前田製管(株)山岳部

編集後記

昨年度まで村上支部長・梅津事務局長のもとで、事務局を担当させていただきました。 お二人に共通する点は、こうやれ・ああやれという命令型ではなく、事務局担当者を信じ 任せるから責任をもって担当するように、というスタイルでした。趣味の公益法人の団体 としては当然としても、これは、大変有難いことでした。お二人に改めてお礼を申し上げ ます。

・さて、平成3年度は大橋支部長が選任され、山形支部も新たに第一歩を踏み出しました。 事務局も、佐藤誠二・清水弥栄治両氏他が担当することになり一層の充実が期待されます 日本山岳会ルームとも意志の疎通を計りながら、支部発展のため事務局一同努力しますの で、支部会員各位の暖かいご支援とご協力をお願い申し上げます。会員各位が、天候に恵 まれ、安全で楽しい山行が実施できることを念じております。

事務局長 菊 地 俊 彦

※ どんな小さな山行でも結構です。記録などという大袈裟なものでなく、こんな山行を しました 3という便りを、事務局までお知らせください。写真など送っていただければ 一層ありがたいです。